

になりますから、手まりうた一つ二つお目
にかけます、面白くはおりませんが、どう
ぞ、うたつて見て下さい、そして、わるい
所は直して下さい。

埼玉 桑田良隆

我が少女等 (わの山に光るもの)
は、の「ふし」にて

日の本の、うまし御國に、生れあひたる、少女等
はく。
師と親の、をしへ受けて、禮儀作法を、ただしく
しく。
読み書きの、みちも覺えて、ともに賢き、母とな
れく。
君のため、國の爲なり、はげめ女少等、たゆみな
くく。

孟母三遷

支那に名高き孟子の母は、世にも稀なる賢き人よ、
寺の近所や市場に居ては、かわい我が子か毎日ひ
にち、佛事うりかひ夫れ等の遊び、ためにならず
と學校のそばへ、家を移して住むし程に、子供な
がらも夫より後は、禮儀作法や読み書く事の、ま
ねをしながら、終日遊ぶ、母はやうく安堵の思
ひ、かくも常々心をこめて、そだてたまひし其の
かひありて、終に孟子は大賢人と、世々につたへ
て朽ちせぬはまれ、夫といふのも皆平生の、母の
教の正しき故よ、これぞ世にいふ三遷の教なる。

いそぶの話

狐と豹

狐と豹と行き遭つて、何方が美しいかといふので